

遠隔監視・自動化等、「次世代型エネルギー管理」への対応も視野に入れて

省エネ最適化のための計測と見える化

開催日：令和5年9月13日(水) 講師：(一財)省エネルギーセンター 省エネ技術本部/情報サービス・人材本部

会場：電力ビル本館9階会議室2(対面:先着20名) マネージャー 鈴木 伸隆

いわゆる「省エネ法：工場等判断基準」では、エネルギー管理のための計測（及び記録）が求められています。その意図を「蓄積されたデータからエネルギー使用の現状を把握し、ムリ・ムラ・ムダがないか評価し改善（最適化）するため」と定義するならば、そのためのデータ把握が必要不可欠であることは明白です。逆に言えば、省エネという「目的」の実現には、そのデータから改善活動のネタが抽出できるのか、当該データの分析等を通じ、今取り組んでいる改善活動を適切に評価できるかなど、「手段」としての計測の価値を少しでも高める意識が必要です。

本講座では、「使える計測（及び記録）で現場見える化！」をキーワードに、省エネ推進に必要な変数、計測頻度と経済性、計測技術や計測点、そして集計・整理・分析の着眼点などを、「コロナ禍」「デジタル化」といった昨今のトレンド・事例も意識し、平明に人気講師が解説します。

カリキュラム

時間：10:00～16:00

- 計測に着目したエネルギー管理の基礎
 - 「省エネのための計測」とは
 - 計測及び記録の本来の姿
 - 保守及び点検、新設・更新時の措置について 等
- 計測の要否の見極め方
 - 設備機器の特性・生産等への影響・計測コストの考え方 等
- 省エネのための計測及び記録の技術
 - アナログデータのデジタル化技術
 - 最新の計測技術・公知のデータ活用術 等
- 計測データの見える化事例
- 質疑応答
 - 計測や記録方法、データ整理方法に関する課題解決（事前質問及びその場での質問に回答）
 - ※昼休み1時間の他、適宜に休憩をはさんで進行します。

受講要領

オンラインお申込みの際は、事務局より Teams の招待メールを送信し、資料は事前にお送りします。

- 申込方法
 - 会場（対面参加）
 - 受講料（消費税込）
 - 支払方法
 - キャンセル規定
 - 留意事項
 - 申込/問合せ先
- 下記の参加申込書に記入後、メールまたはファックスにてお申し込み下さい。(対面：20名定員)
電力ビル本館9階会議室2（仙台市青葉区一番町3-7-1）
- 【一般】27,500円 【賛助会員】22,000円
- 請求書を受領次第、所定期日まで指定の口座へお振り込みください。(振込手数料は貴社負担)
- キャンセルは実施前日の7日前までです。これ以降のキャンセルは、受講料をご請求させていただきます。また、受講料入金後のキャンセルも実施前日の7日前まで、これ以降はキャンセルによる返金はできませんので代理の方の出席をご検討ください。
- カリキュラムは当日の進捗状況により、内容等を変更することがあります。
- 省エネルギーセンター東北支部 担当/太宰 E-mail: thk@eccj.or.jp、TEL: 022-221-1751

『省エネ最適化のための計測と見える化』受講申込書 申込日：令和 5年 月 日

■会社名・事業所名		<input type="checkbox"/> 賛助会員 (会員No. _____)	センター使用欄
■所在地 〒 _____		<input type="checkbox"/> 賛助会員以外	
■申込責任者氏名（所属部署名・役職）※請求書送付先		■E-mail	■TEL ■FAX
■受講者氏名（ふりがな） TEL :	■所属部署	■対面/オンライン（いずれか○で囲む） ■E-mail（オンライン必須）	■受講料 円
■受講者氏名（ふりがな） TEL :	■所属部署	■対面/オンライン（いずれか○で囲む） ■E-mail（オンライン必須）	■受講料 円